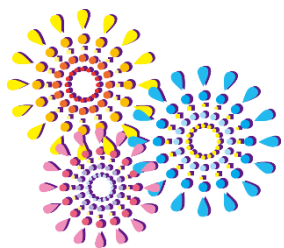


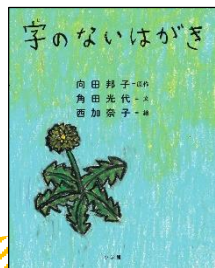
蒲生公民館図書室 8月の展示紹介



「戦争と平和を考える」

8月15日は終戦の日。戦争と平和について考える本を展示します。

「字のないはがき」
向田邦子 原作



疎開することになった小さな妹に、いつも怖い父はたくさんのお葉書を持たせた。向田邦子の戦時中のエピソードを綴った、感動の実話絵本。

「世界と日本の
「戦争遺産」」
歴史学習研究会 著



二度の世界大戦の戦跡を中心に、軍事施設跡や内戦の爪痕などを紹介。悲惨な戦争を知り、平和の尊さ・大切さを学ぶ本。

「怪談・妖怪の本」

夏といえば怖い話。怪談や妖怪の本を展示します。

本の世界と現実の正解が重なり合う恐怖の物語。『本の怪談』シリーズ。



「怖い本」
緑川聖司 著

「自由研究・課題図書」

夏休みの課題に役立つ本や課題図書を展示します。

勉強が苦手な珊瑚の日記を通し、沖縄で暮らす子どもたちの姿を描く。



課題図書
(青少年読書感想文全国コンクール)

「月と珊瑚」
上条さなえ 著